



一般社団法人日本ボッチャ協会は持続可能な開発目標 (SDGs) を実践しています

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

報道提供資料

2021年7月1日

一般社団法人日本ボッチャ協会

**【取材のご案内】**  
**一般社団法人日本ボッチャ協会**  
**新代表理事 就任のお知らせ**

一般社団法人日本ボッチャ協会は、この度、開催した臨時理事会において、澤邊芳明氏(株式会社ワントゥーテン代表取締役社長・一般社団法人日本ボッチャ協会理事)を代表理事として選定いたしましたので、お知らせいたします。

澤邊芳明氏は、2021年(令和3)年5月25日付で、代表理事に就任いたしました。

澤邊氏コメント(※プロフィール別紙)

「18歳でバイク事故に遭い、リハビリでボッチャに初めて触れたあの時から約30年。まさか自分が代表理事になるとは思いませんでした。多くの方のご尽力で認知度も30%を超え、競技人口も大幅に増えました。私が専門とするデジタルテクノロジーの力も加えながら、より一層誰もが楽しめるスポーツとして拡大発展するために力を尽くしたいと思います。」

(本件に関するお問合せ先)

一般社団法人日本ボッチャ協会 東京事務所

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4階

(公財)日本財団パラリンピックサポートセンター内

担当:広報担当 三浦裕子

media.japanboccia@gmail.com

# 澤邊芳明

(さわべよしあき)

(YOSHIAKI SAWABE)

【出身地】東京都生まれ 奈良市育ち

【生年月日】1973年10月1日

【現職】株式会社ワントゥーテン

【役職】代表取締役社長

【出身校】国立大学法人京都工芸繊維大学

XRとAIに強みを持ち、総勢約150名からなる近未来クリエイティブ集団1→10(ワントゥーテン)を率いる。

現在は、パラスポーツとテクノロジーを組み合わせた「CYBER SPORTS プロジェクト」や、日本伝統文化をアップデートする「ジャパネスクプロジェクト」を牽引。人工知能開発や大型のプロジェクトマッピングなど、多くのプロジェクトを手がけている。

18歳の時にバイク事故で頸髄損傷になり、その後、起業し今に至る。

## (主な役職)

- 株式会社ワントゥーテン 代表取締役社長
- 株式会社ワントゥーテンイマジン 代表取締役社長
- 1-10HOLDINGS INTL PTE. LTD. CEO
- 翼獅(上海) 营销策划有限公司 董事長
- 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 アドバイザー
- 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 東京2020大会入賞メダルデザインコンペティション審査会メンバー
- 公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター 顧問
- 一般社団法人超人スポーツ協会 理事
- 一般社団法人日本ボッチャ協会 理事 (2017年～)
- 身体性メディアコンソーシアム 会員
- 文部科学省 ユニバーサル未来社会推進協議会 会員
- グロービス G1 ファウンデーションメンバー